

「プリザーフロマイクロシャント術(PMS)の術後早期成績」へ協力をお願い

当院眼科では、下記の診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象

2024年10月1日から2025年3月31日までに当院でプリザーフロマイクロシャント手術(PMS)を受けられた方

研究期間

倫理委員会承認日～2025年10月31日

研究の目的・方法

PMSは、緑内障に対する濾過手術の1つで従来の線維柱帯切除術とほぼ同等な治療効果を保ちつつ術後の侵襲と低眼圧のリスクを軽減させることが可能とされています。当院では、術中OCTを用いることにより適切な位置・角度でプリザーフロを設置し、術中にナイロンステントを留置しておくことにより術後の低眼圧等の合併症をより減らすことを試みます。PMSの有効性と安全性が示されれば今後難治性の緑内障に対する低侵襲な濾過手術としてより重要な治療選択肢となると思われます。

研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：診療録などから、年齢、性別、手術日、視力、眼圧、点眼数、緑内障の病型、術中・術後3ヶ月まで合併症などを評価する。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して、新たに患者さんに行っていただくことはありません。費用もかかりません。本研究に関する質問等がございましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

また、情報を当該研究に用いられることに了承いただけない場合には、研究対象といたしませんので、以下の連絡先までお申し出ください。

なお、本研究は、島田市立総合医療センター倫理委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合でも、将来にわたって当院における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び島田市立総合医療センターに帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反は存在しません。

連絡先

島田市立総合医療センター 眼科

電話番号 0547-35-2111

氏名 原 健太郎

研究責任者

島田市立総合医療センター 眼科

氏名 原 健太郎